

平成 29 年 8 月 25 日

＜ファンケル クラシック 2017＞ 裾野カンツリー倶楽部 シニアツアー史上初、5 人のプレーオフ制し、米山剛プロ初勝利！ 今年も 2 万人を超えるギャラリーが熱く応援

“シニアの元気が日本の元気!!” のスローガンのもと、夏休みを盛り上げる P G A シニアツアーの公式競技＜ファンケル クラシック＞（日本プロゴルフ協会＝P G A 主管競技）が、リソルグループの「裾野カンツリー倶楽部」（静岡県裾野市）で 2017 年 8 月 18 日（金）～ 20 日（日）に開催され、盛況裡に閉幕しました。

＜ファンケル クラシック＞は毎年多くのギャラリーが詰めかけるシニアゴルフトーナメントで、開催 17 回目を迎える今大会も 2 万 2,666 人と昨年（2 万 877 人）を上回る来場者で賑わいました。会場にはファンケルの化粧品を体験できるコーナーや健康チェックコーナー、ゴルフクリニックやプロ愛用品オークションなどのほか、AOKI キッズパークやパターゴルフなど、ファミリーでも楽しめるイベントも盛りだくさん用意され、どのコーナーも行列ができるほどの人気でした。

賞金総額は、PGA 主管のシニアツアーとして最高額の 7,200 万円、優勝賞金 1,500 万円。シニアの賞金ランキングを大きく左右するビッグトーナメントとあって、実力者達が多数出場する大会となりました。最終日は首位タイの 7 アンダーでシニアツアー史上初めてとなる 5 人の選手によるプレーオフとなる激闘となり、トーナメントは大いに盛り上がりました。優勝を手中にしたのは、プレーオフ 3 ホール目で劇的イーグルを決めた米山剛プロ（52 歳）で、念願のシニア初優勝を果たしました。優勝賞金のほか、AOKI シニア特別賞 300 万円や優勝副賞のトヨタ クラウンハイブリッドなどを獲得。尚、リソルグループが協賛したベストスコア賞 100 万円は、優勝した米山剛プロをはじめ、67 のスコアをマークした 5 人のプロで分け合うかたちとなりました。



大会最終日 18 番ホールで選手を待ち構える多くのギャラリー



裾野カンツリー倶楽部 会長の多賀道正から代表してベストスコア賞を受ける優勝の米山剛プロ

＜本リリースに関する問い合わせ先＞

リソルホールディングス株式会社（RESOL グループ） 広報担当 / 高橋・永田

TEL : 03 (3342) 0331 (直通) E-mail : press@resol.jp URL : <https://www.resol.jp/>